

校友会活動ビジョン

ビジョン

未来を生みだす、立命のきずな。
応援しよう、個のかがやきを。

行動指針

1. 未来を信じ挑戦し、自らのボーダーを超える。
2. 多様性を認め、楽しく相互に成長できるつながりをつくる。
3. 循環型支援の立命文化を創る。
4. グローバルシチズンとして、広く社会に貢献する。
5. 立命人としての誇りを持ち、大学の価値向上に寄与する。

りつめい No.281 / 2020年7月号

発行所 / 立命館大学校友会 / 年4回発行

発行人 / 村上健治

編集人 / 乾 光孝

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1

Tel. 075 (813) 8216 Fax. 075 (813) 8217

URL: <https://alumni.ritsumeijp>

E-mail: alumni@st.ritsumeij.ac.jp

ご連絡先の変更はこちらから▶



りつめい

題字・末川 博名誉総長

立命館大学校友会報

立命館大学校友会

No. 281 2020 JULY

| 巻頭特集 |

立命館 気鋭の 起業家たち



Whatever Inc. CEO

富永勇亮さん

(’02産社)

「何でも作って、ルールは無用」の クリエイター共同体を率いる

「Make whatever. Rules,whatever.——何でも作って、ルールは無用。これが僕たちの信条です」。クリエイティブスタジオWhateverについて、富永勇亮さんは社名に込められた想いをこう話してくれた。学生時代、西陣の町家を守るフィールドワークをきっかけに、自分の手を動かして何かを作り上げる面白さに目覚めた。そこで大学3回生で休学し、仲間とクリエイター集団DANP unionを設立。1年後に解散したが、このとき始めた「デジタルテクノロジーとアイデアとデザインを絡めたものづくり」は富永さんが現在まで一貫して続けている仕事だ。その翌年、兄とAID-DCCを設立。Googleなどもクライアントに持ち、ウェブサイトやミュージックビデオの制作などを14年にわたって手掛けた。

「新しい働き方やこれまでにない組織をクリエイトしたい」という思いから2014年に独立し、dot by dotを設立。クリエイターに特化したシェアオフィスを東京・渋谷につくり、フリーランスのまま組織に所属できる「Co-creator制度」や「リモートワーク」を導入するなど、先駆的なアイデアを次々と形にした。「トップダウンで決められたことをこなすのは面白くない。個人が輝ける会社をつくりたいと、若いころからずっと思ってきたんです」と語る。

4年後、もっと面白いことをするために世界に打って出たいと考え、スポーツブランドのNIKE、ミュージシャンのレディー・ガガらと共に仕事をし、グローバルに事業展開するクリエイティブエージェンシーPARTY New Yorkと合弁し、Whateverを設立した。デザイナー、プログラマーなどの正社員に加え、音楽家、建築家、振付師、投資家といった40名超のプロフェッショナルがゆるく集まる「ギルド型組織」で、東京、ニューヨーク、台北、ベルリンに支社をもつ。

「未来のクライアントを育てる」という発想でスタートアップへの投資も行う。「これからの時代は自らビジネスをつくり出すことが重要です。Whateverを中心にさまざまな仕事が生まれて回っていくような、“クリエイティブコミュニケーション”をつくりたい」と富永さん。その言葉の通り、総合映像プロダクションの東北新社との共同出資による新会社を設立し、東京・六本木に8階建てのコワーキングスペースをつくった。また、アメリカ企業のKudos、Conduitと共にミュージアムや公共空間のためのインタラクティブ体験を企画・開発するクリエイティブ・ユニットを結成。富永さんはこれからも「ものづくり」を切り口に新たな働き方、生き方を“ルール無用”で構想し続ける。

撮影：谷口 巧（'99文）



Whatever Inc. CEO
とみながゆうすけ
富永勇亮さん（'02産社）

輝くひと
111

■ PROFILE

2002年産業社会学部卒業。在学中の1999年に休学し、起業。その後、数社を経て2019年にWhatever Inc.を設立、CEOに就任。Whateverは、エルメスジャパン株式会社のデジタル戦略、メルカリのテレビCMやNHK連続テレビ小説「スカーレット」のタイトルバック映像などを手掛けるクリエイティブ集団。自身も社長業だけでなく、プロデューサーとして、NHK総合のドキュメンタリー番組『復活の日～もしも死んだ人と会えるなら～』やシンガポール・チャンギ空港の常設インスタレーションなどを手掛けている。愛犬のトイプードルと遊ぶことが一番のリフレッシュ方法。表紙のスピーカーは、富永さんが出資し、製作に携わった、音楽と同期して歌詞を表示するIoTスピーカー「Lyric Speaker」。

立命館大学校友会報

りつめい JULY 2020
No.281

03 巻頭特集 立命館 気鋭の起業家たち

- 02 輝くひと
Whatever Inc. CEO
富永勇亮さん
- 12 立命館の研究者たち from RADIANT
理工学部 川村 貞夫 教授
「さまざまなモノを自在につかめる、
柔らかなロボット用エンドエフェクタの開発」
- 14 学園からのお知らせ
- 15 新型コロナウイルス禍に伴う学生に対する
緊急支援策へのご寄付のお願い
- 16 新型コロナウイルス禍での取り組み

- 17 卒業式特別サイトSpring2020
- 18 オール立命館校友会大会2020予告
- 19 校友会活動ビジョン
- 20 校友会未来人財育成基金
- 21 3.11復興への願い／
校友会公式Twitter開設
- 22 海外校友会のご紹介
- 24 オリンピック・パラリンピックを目指す
学生・校友を応援します！

- 25 校友会ネットワーク
今後の行事予定
- 26 キャンパストピックス
- 28 卒業後も大学を利用しよう／
ご連絡先更新のお願い
- 29 「shiRUto」のご案内
- 30 INFORMATION
編集室から

掲載内容は全て、2020年5月時点のものです。
デザイン・ディライツ広告事務所

｜ 巻頭特集 ｜

立命館 気鋭の 起業家たち

日本の起業率や起業への関心は欧米諸国と比べると低く、
起業を希望する人も減っているといわれています。
そのような現状の中、自ら会社を起こし、社会に貢献する校友や、
起業家を育成するプロジェクトに関わる校友がいます。
今回は7名の校友にこれまでの道のりや想いを聞きました。

IoT 家電の “ゼロイチ”開発で 人間が「性能向上」 する未来へ

いわさ たくま
岩佐 琢磨さん（'03 院理工）
株式会社 Shiftall 代表取締役 CEO

“つくりおき”を冷蔵保存し
遠隔から加熱できる調理家電「Cook'Keep」



中学生の頃からオンラインゲームが好きだったので、世界中とつながれるインターネットは衝撃的で夢中になり、そのため大学では情報システムを学びました。就職活動の際、「自分はゼロからイチを生み出す仕事がしたい」と考え、「インターネット×家電」の商品企画に関われることが決め手でパナソニックに入社。それから4年、HDDレコーダーの遠隔録画予約システムなどに関わりましたが、大企業は新しいジャンルの商品を生み出す“ゼロイチ”に特化した組織ではなかった。そこで、「インターネット×家電」という自分のやりたいことをするには起業しか選択肢はないと考え、Cerevo を立ち上げました。

多くのIoT家電の開発に取り組んで10年がたった頃、パナソニック時代の仲間から「新規事業開発を一緒にやろう」という話がありました。日本の製造業を取り巻く状況は変わり、大企業もゼロイチを生み出さなければならない時代となっていた。彼らは大企業のノウハウやリソースを、私たちはスピード重視で新規ジャンルの商品を生み出すチー

ムを提供する、双方にプラスな提案です。そこでCerevoの子会社としてShiftallを設立し、パナソニックと手を組みました。「パナソニックが生み出すゼロイチ商品は全てShiftallから生まれる」。そういう心持ちで臨んでいます。

私が目指すのは人間の「性能向上」。インターネットとハードウェアの力で家事労働や移動などの無駄を最大限に減らせば、本当にやりたい仕事や趣味に好きなだけ打ち込める時間が増え、人間の能力や幸福度も飛躍的に向上するはず。それが私の理想であり、目指す世界です。

PROFILE

2003年理工学研究科修了。パナソニック株式会社でIoT家電の商品企画に従事した後、2008年、IoT家電を開発する株式会社Cerevoを設立、20種超の製品を世界各国で販売。2018年、Cerevoの子会社として株式会社Shiftallを設立、パナソニックへ売却。ウェアラブル端末WEAR SPACEなど同社の新規事業に関わっている。飛行機に乗っている間はインターネットを遮断して、頭の“デフラグ”作業に充てることにしている。休日は愛車のメンテナンスや、モータースポーツ観戦を楽しむ。

在 学中にボランティア活動でフィリピンへ渡りました。そこで物質的な貧しさの中でも、優しさや思いやりを持ち続けるフィリピンの人の心の豊かさに触れ、人として大切なことを学びました。物質的に恵まれている日本と心が豊かなフィリピンをつなぐことで、互いの長所を学び合い、両国がより良い状態になるのではないかと考え、青年海外協力隊の活動を経て、日本で起業しました。主な事業はフィリピン産の植物、モリンガやココナッツオイルを使った商品や原料の販売です。私たちのこだわりは生産者、消費者、環境など関わる全てがフェアであること。生産者を守るためだけのフェアトレードではなく、生産者が環境に優しく質の良いものを作ることで、消費者の身体や心も健康になり、生産者に正当な賃金が支払われる。こうした循環する仕組みをつくるのが、世界中の幸せにつながると考えています。

当初、日本で起業することのハードルの高さに当惑しました。しかし、社名「Girls, be Ambitious」にあるよ

うに、大志を抱き、前進することで想いに共感してくれる人が増え、現在、日本で3名、フィリピンで12名のスタッフと共に事業を運営しています。さらにフィリピンでの雇用を増やすため、現地向けの商品開発、観光者向けのカフェや宿泊施設の運営なども計画中です。

日本で起業している女性は、他国に比べ少ないように思います。女性の強みは共感力と柔軟性。自由な発想で、ビジネスを成功させることもできるはず。志があれば、必ず道は開く。これからの女性の活躍に期待しています。

PROFILE

熊本県出身。大学卒業後、商社の貿易部門で働いたのち、青年海外協力隊として2年間フィリピンで活動。2012年に帰国し、「オーガニック×無添加×フェアトレード」にこだわったフィリピン産の食品や化粧品を販売するGirls, be Ambitiousを創業。フィリピンでの現場体験ツアーなども企画する。影響を受けた人物は、日本人初の国連難民高等弁務官を務めた緒方貞子さん。「青年海外協力隊に興味を持ったのも緒方さんの影響」と話す。

喜びをつなぐ フェアトレード

ばんしょう ま き
番匠 麻樹さん（'08APUアジア太平洋学部）
株式会社 Girls, be Ambitious 代表取締役 CEO

フィリピンのスタッフと番匠さん



撮影：舟田佳代

ソフトウェア開発で ベトナムの 存在感を 高めるために

バイ・クワン・ファイさん（'11 情理）
株式会社リックエイ代表取締役

日本で働くスタッフ



留学プログラムにひかれてハノイ工科大学に入学し、先輩の勧めで留学先を日本に決めました。成績上位でなければ留学できませんでしたので、午前中は日本語、午後はITを学ぶ勉強漬けの毎日でしたね。立命館大学ではソフトウェア工学の実践的な分野を学べただけでなく、囲碁やサッカーのサークル活動にも参加したりと充実した2年間でした。帰国して大手IT企業で1年ほど経験を積んだ後、留学時代の同級生らとRikkeisoftを設立。社名に、RitsumeiのRiをもらいました。「ベトナム国内でもベトナム人の給与が外国人より低い」とか、「海外ではベトナム語に対応した案内やアナウンスが少ない」といった状況を見ると、世界におけるベトナムのプレゼンスはまだまだ。「いいものを作って、ベトナム人の能力をもっと世界にアピールしたい」という想いが私たちの原動力です。

主な事業はソフトウェア開発で、日本や米国などの企業からプロジェクトを受注する一方、自社サービスの展

開にも力を入れ、特にAIとロボティクス分野に重点を置いています。子会社のRikkei AIがリリースした画像認識アプリはベトナム紙幣の判別が可能で、目の不自由な人の生活をサポートします。これは、利益ではなく社会貢献が目的です。

リックエイグループ全体の目標は、5年後に従業員数を10,000名規模に成長させること。会社とメンバーの成長のためにも、仕事やプライベートで困ったことがあるときは互いに助け合える環境づくりを意識しています。ベトナムは将来性のある国です。私たちの世代の力で、ベトナムを世界に通用する国にしていきたいと思います。

PROFILE

ベトナム出身。ハノイ工科大学在学中の2009年、JICA（国際協力機構）のIT人材育成プログラム第1期生として立命館大学情報理工学部に留学。ベトナムに帰国後、2012年に立命館大学の同級生らとソフトウェア等の開発を行う株式会社Rikkeisoftを設立。2016年に日本法人である株式会社リックエイを設立、代表取締役に就任。平日は仕事で忙しい分、週末は妻や子どもたちと過ごす時間を大切にしている。

高校のときに誘われて入った放送部で、地域や身近に起きている社会問題を取り上げたドキュメンタリーの番組制作に携わりました。メディア・リテラシーが専門の顧問から指導を受け、映像を使って正確に分かりやすく想いを届ける方法を学びました。視聴者からの反応が面白く、もっと知識を深めたいと映像学部に入學。立命館大学放送局に所属し、在学中にrtvの前身となる学生団体を立ち上げました。当時はインターネットを使った映像配信サービスが始まった頃で、魅力ある課外活動の様子を届けようと、アメリカンフットボールの試合をライブ配信しました。すると予想を超えた視聴数と「現地に行けなくても、試合を見ることができてうれしい」という視聴者からの多数の声があり、この事業の可能性を感じました。

一般社団法人を経て、2018年に株式会社rtvを設立。私たちのミッションはライブ配信技術、スポーツ動画メディアサービスを通じて「ファン」をつくること。特にテレビや大手メディアでは取り上げられることが少ない

「ローカル」に特化し、地域のスポーツや文化、地元で活躍する人たちの姿を視聴者へ届けることに力を入れています。これまで目に触れることがなかった情報や想いを取り上げ、それに共感してくれる人が増えればコミュニティのつながりが強くできる。結果、日本全体が活性化し、心が躍るような楽しい社会を実現できるはずです。

これまでは西日本が中心でしたが、今後は東日本にも活動範囲を広げていきます。同時に人材を育て、日本中に隠れている魅力的なコンテンツを発掘し、広く届けていきたいですね。

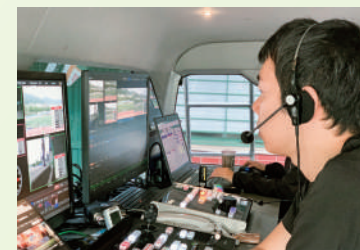
PROFILE

長野県出身。大学在学中に映像配信事業を行う学生団体として2011年に創業。放送機器メーカーの営業、教育・経営コンサルティングのベンチャー企業を経て、2018年に株式会社rtvを設立。主な事業はアメリカンフットボールなどのスポーツのライブ配信や番組制作、デジタルマーケティング、配信技術の提供。読売テレビと共同で関西のアスリートに特化した動画配信メディア「あすリートチャンネル」も運営。趣味は地元の温泉巡りと登山。

見えない 想いとドラマを 届ける

すざわ そう た
須澤 壮太さん（'12 映像）
株式会社rtv代表取締役

中継車からのライブ配信





新築過多な日本の不動産市場を変えたい

すみ たかひろ
角 高広さん ('12法)
株式会社すむたす代表取締役

スマートフォンからでも買取サービスを利用できる



—— 十歳の頃「人はなぜ仕事をするのか」についてじっくり考えた時期があって、私の場合は自分自身のお金や名誉、他人との競争はモチベーションにはならず、むしろ仕事を通して誰かを幸せにすることが自分の喜びにつながると気付いたのです。「仕事は世のため、人のためにしよう」と考え、最もレバレッジが効き、効果が最大化できるビジネスの世界で生きようと決めました。成長が見込めるITベンチャーに入社し、2年後に不動産売却・査定サイトをリリース、3年で業界トップシェアに。不動産にも詳しくなり、業界の課題が見えてきました。欧米諸国では取引物件の8割が中古ですが、日本は正反対で8割が新築。古い家を放置して新築を増やし続けているのです。いずれは約3割が空き家になるという予測もあります。

解決策として、中古物件をもっと早く楽に売れる仕組みがあるとよいと感じていましたが、どうやら日本でそんなビジネスを始めそうな人はおらず、何より経験や技術

を考えると、おこがましいのですが自分より適した人はいないのではと思ったのです。そんな一種の責任感からすむたすを起業しました。

事業を進める上では、困っている人がいれば助ける、お互いを尊敬し合うというチームワークの大切さをメンバーと共有し、私も代表としてチーム全体の幸福度の最大化をいつも目指しています。僕らはチームで一つ。新築偏重な日本の不動産業界をチームの力で変えていき、多くの人に「家を売るならすむたす」と思ってもらえるのがこれからの目標です。

PROFILE

株式会社Speeeに入社し、不動産査定サイト「イエウール」を立ち上げる。不動産テック企業のイタンジ株式会社を経て2018年、AIで価格査定し不動産の買取再販を行う株式会社すむたすを創業。翌年にはリノベーションマンションサイト「すむたす直販」を展開、Forbes誌の「アジアを代表する30歳未満の30人」にも選ばれた。1日の働く時間を守り、家では2歳の娘をお風呂に入れたり寝かしつけたりなど、家族と過ごす時間を大切にしている。

高校時代に短期留学をした頃から「英語を話している方が自分らしくいられる」という感覚があり、外交官を目指して大学では国際法を学びました。ところが大学院入試も終わった4回生の頃、友人に誘われて出たアプリ開発のイベントで準優勝したことがきっかけで、以来アプリ制作に熱中するようになりました。

起業に至った転機の一つは、大学院在籍中に参加したChatworkシリコンバレーオフィスでのインターン。会社を経営しつつ、自分で学費を払って大学に通う日本人が何人もいて、同世代の彼らと出会うことで自分の中で起業のハードルがぐっと下がったんです。そして帰国後、周りにいた外国人留学生たちと話すと、口をそろえて「学費や生活費のためのバイトが忙しくて勉強の時間を取れない。個人向けの外国語講師の仕事は時給が高いけれど直前のキャンセルも多くて困る」と言う。せっかく日本まで勉強しに来た彼らを支えることはできないかと、外国人と学習者をマッチングするアプリ『フラミンゴ』を

開発し、展開のために在学中の起業を決断しました。ただ、アプリを初リリースしたときはまだ完成度が低かったこともありユーザーからはかなりクレームも出て大変でした。その後、バグの修正やアップデートを続けつつ人口の多い東京で改めてリリースしたところ、固定ユーザーも少しずつ付き始め事業が軌道に乗るようになりました。

現在は外国人の「働く」を支える事業が中心ですが、将来的には「日本で安心して生活する」をトータルで支え、外国人に優しい社会づくりにつながる事業を展開したいと思っています。

PROFILE

法学研究科在籍中の2015年、カフェに外国人を呼んで外国語レッスンを受けられるアプリ『フラミンゴ』を開発し、株式会社フラミンゴを設立。現在は外国語レッスンのマッチングのほかに、オンライン英語コーチング、法人への外国人講師派遣サービスも展開している。休日には好きな松竹の映画を見たり、友人や家族に会ったりなどリラックスできる時間をつくり、仕事とプライベートのバランスを取るようになっている。

登録の講師は7,600人



外国人の“日本で働く”をマッチングでサポート

かなむら ひろのり
金村 容典さん ('15法)
株式会社フラミンゴ 代表取締役 CEO



ソニーで新規事業を支援する
プロデューサーとして活躍し、
RIMIXでも学生をサポートする
宮崎雅さんにお話を伺いました。

起業に一番大切なことは

みやざき まさし
宮崎 雅さん（'05院理工）
ソニー株式会社 Startup Acceleration 部
Ideation Service Team 統括課長兼プロデューサー

PROFILE

ソニー株式会社にて約10年間、エンジニアとして映像関連の開発に従事。事業部で行われた若手対象のボトムアップイベントの企画運営に関わったことがきっかけで2014年からSony Startup Acceleration Program(SSAP)に参画。2015年よりSSAPのオーディション事務局長を経て、プロデューサーに。京セラ株式会社とライオン株式会社が開発した子ども向け仕上げ磨き専用ハブラシ「Possi」のプロジェクトでは、プロデューサーとして各社の連携をサポートし、スピード感ある開発を先導した。



新しい事業を起こすきっかけは、「この技術を使いたい」「こういうニーズに応えたい」などさまざま。ただ、一番重要なのは「なぜそれをやりたいのか」という想いやパッションです。仮説の構築と検証を何度も繰り返し、当初のビジネスアイデアを変更する必要が出てくる中で、パッションを起点に創られたビジョンはいわば北極星のように目指すべき方向性を指し示してくれます。

大切なのは「誰が、どういう価値を求めているのか」という顧客目線。その価値を実現するための手段としてプロダクトやサービスがあるわけです。「とにかくこれを作りたい」という気持ちが先行してしまう人も結構多いですが、それでは事業として回りません。

私に関わるSSAPは新規事業を支援するための取り組みで、やる気と才能のある方を社内外問わずサポートするプログラムですが、2019年に母校・立命館の「社会起業家支援プラットフォーム RIMIX」をサポートす

る機会を得ました。学生の「課題を解決したい」という想いがストレートで心が洗われるようでした。デジタルネイティブ世代とあって、仲間集めもSNSでさっさとこなしてしまうような機動力の高さも印象的でしたね。

これからの時代は、自分から課題を見つけ、その解決策を社会実装できる人が今まで以上に求められると思います。新しい価値を創る「起業」を、一つのキャリアパスとして考えてみてもいいのではないのでしょうか。年齢は関係ありません。学生にも社会人の方にもどんどんチャレンジしてほしいですね。

RIMIXで学生をサポートする宮崎さん

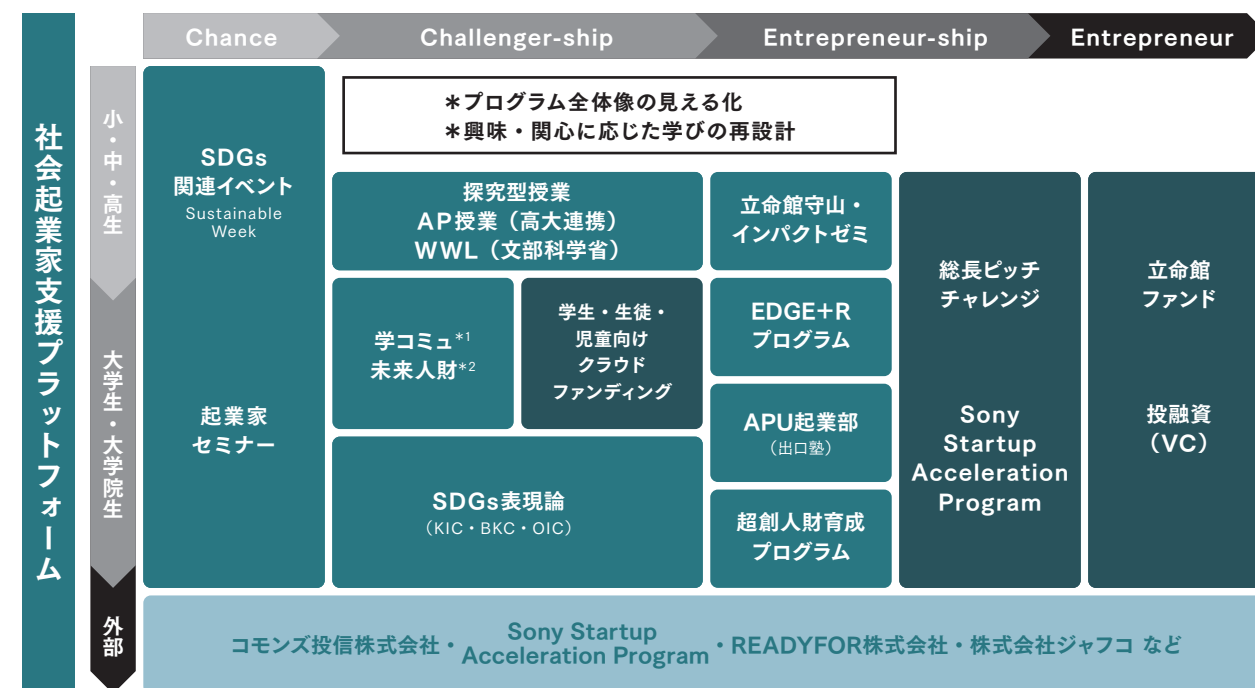


SSAP公式サイト



RIMIXとは何か。

RIMIXとは、Ritsumeikan Impact-Makers Inter X (Cross) Platformの略称。立命館学園で実施する社会課題解決に貢献する人材・マインド養成から起業支援までの取り組みを一つのプラットフォームとして見える化し、学園内外の連携等によって拡充を図ることを目的とする「立命館・社会起業家支援プラットフォーム」です。そこではSDGs（持続可能な開発目標）達成の担い手を育む立命館における実践的な教育プログラムをつなげ、社会起業家(Impact-Makers)に必要な資質・能力の向上により、ダイナミックな社会変化を実現していくことを目指しています。



*1 学びのコミュニティ集団形成助成金 *2 +R校友会未来人財育成奨学金

立命館学園で一貫した支援

立命館ではこれまでも各附属校での探究型授業、立命館大学での「EDGE+Rプログラム」、教養教育科目「SDGs表現論」、「+Rチャレンジ奨学金」、APUでの「起業部」をはじめとした、社会課題への理解・関心を醸成、その解決に向けた学生・生徒の行動・活動を支援する取り組みを実施してきました。

RIMIXが作り出す価値

SDGs等に掲げられるような社会課題に取り組むキープレイヤーとして、小学校から大学院までの一貫教育、さまざまな学問分野、約5万人の学生・生徒を有する私立総合学園である立命館の持つポテンシャルをさらに高めていくためのプラットフォームがRIMIXです。その支援の輪をそれぞれで限定的にするのではなく、学園として一貫したものとすることを目的としています。

特徴

1 プラットフォーム

小中高大院を通して一人一人の社会課題解決の取り組みを促進。社会起業家をキャリアの一つに据えたプラットフォーム化

2 チャンス

研究シーズの事業化ではなく、学生・生徒・児童の問題意識、さらに挑戦から起業までシームレスに支援する

3 コミュニティ

外部機関との強い連携と学校・年齢を超えた交流により立命館・社会起業家コミュニティを育てる

4 ファンド

これまでの資産運用収益を原資にした社会インパクトファンドの創設。金銭的リターンだけではなく複線的なリターンの追求

さまざまなモノを自在につかめる、 柔らかなロボット用 エンドエフェクタの開発

コンビニエンスストアでは、連日さまざまな弁当が販売されている。おかずは季節ごとにも変わり、テレビ番組などとのコラボレーションが行われるなど実に多様だ。販売時間も、流通の状況により時に品切れする場合はあるが、概ね早朝でも深夜でも、店頭から弁当が消えることはない。

だが、改めて考えると、弁当がどこでどのように作られているのかご存じの方は少ないのではないだろうか。あれだけたくさんの弁当が全国津々浦々に一日中供給されているのだから、きっと多くのロボットが、巨大な弁当工場で日夜稼働しているのだらうと想像したくなるのも無理はない。だが、実際に弁当を詰めているのは人間だ。深夜に無数の弁当を作り、翌朝一番ですべて配送ルートに乗せる、大変な重労働だそうである。ではなぜ、コンビニエンスストア業界は、弁当作りを自動化してしまわないのだろうか。

「ロボットの手は、食品のような柔らかなモノの取り扱いにおいては実用的とは言えないからです」。そう語るのは、立命館大学理工学部ロボティクス学科のロボット学者、川村貞夫教授だ。川村教授の説明によれば、今日のロボットの「手」は、柔らかな対象物に対して、人間の手のように「指」の形や握る力を柔軟に変えることはまだ難しいのだという。すぐには人間の代替にはなり得ないとして川村教授は「マスメディアは、ロボットや人工知能（AI）がいずれ人間から仕事を奪うだろうなど書き立てていますが、少なくとも当面の間は大丈夫だと思います。むしろ現場は常に人手不足で、外国人労働者などに頼らざるを得なくなっています」と明かす。

ロボットの技術を向上させるには、認識・機構・制御・実用化の4つが課題となる。認識とは外部の環境

情報をロボットに検知させるセンサーのことだが、画像や音声などの視聴覚センサーの技術は、他の感覚センサーと比べて著しく先行している。顔認識技術や音声入力技術は、GAFA（Google, Apple, Facebook, Amazon. 四騎士などとも呼ばれる）に現代のIT産業における覇権をもたらした。例えば視覚センサーは、われわれ人間の目と同等か、あるいはそれ以上の能力を既に持っており、センサーによって取得された情報はインターネット上で容易に共有することができる。しかし、触覚や力覚（接触した際に感じる力感覚）のセンサーから得られる情報は、コンピュータやネットワークで構成されるサイバー空間にはいまだ十分には届いていない。

このことについて川村教授は「ロボットのアームには、モノに触れたりつかんだりするための手や指のような機構が付いており、これをエンドエフェクタと呼びます。触覚・力覚・重量などのセンサーを備えたエンドエフェクタであっても、例えば紙コップを素早く持ち上げるなどの繊細な動作は得意ではありません。ましてや、一般に流通しているエンドエフェ

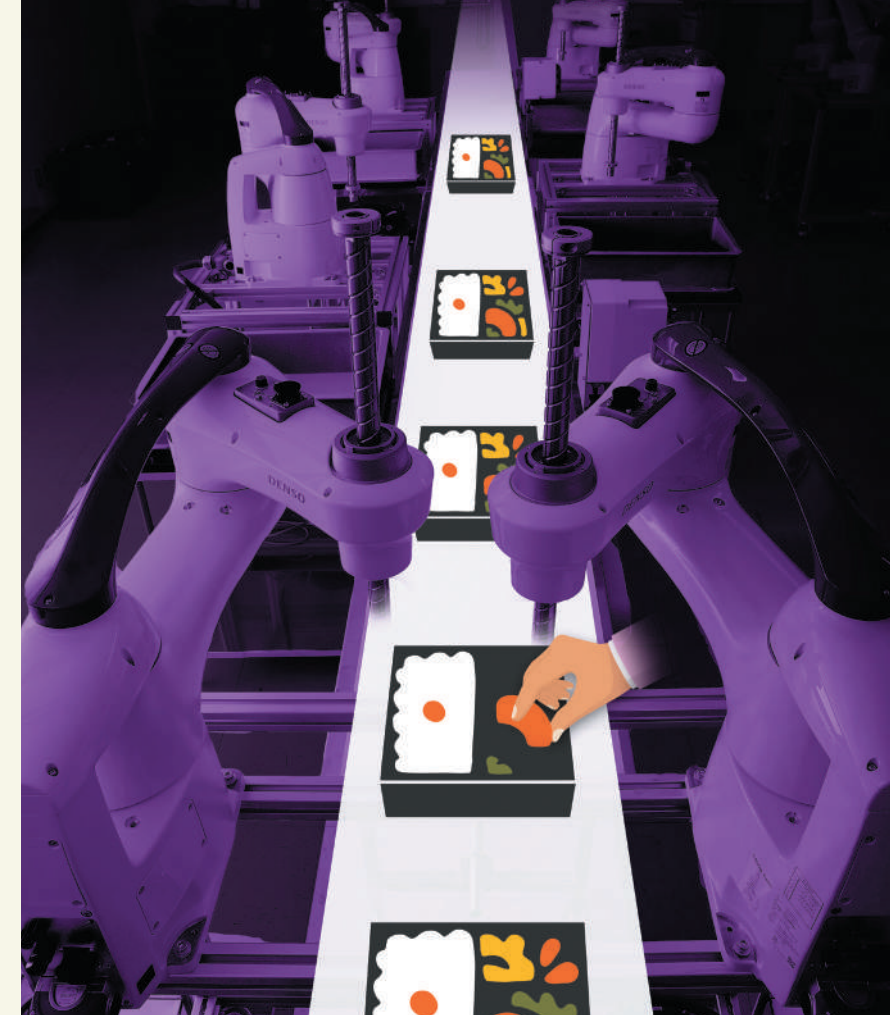
クタはこれらのセンサーを持たないものがほとんどで、インターネットにも接続されていません。ロボットが触れることによって得られたデータを、サイバー空間に送って蓄積させることは、現状の大きな課題になっています」と説明した。

現在までに実用化されている多くのロボットは、モノに触れるための物理的な接触センサーを備えていない。そう聞けば、意外に思われる方も多いだろうか。エンドエフェクタの設計や制御に関わる理論は今も発展途上であり、柔らかいモノやさまざまな形状を持つモノをしっかりとつかんだり組み立てたりできるロボットの開発は現時点では容易ではないという。

「その壁を破りたいですね」。それが川村教授の研究の目標の1つだ。「センサーがたくさん付いた、柔らかいグリップのようなエンドエフェクタの作成を考えています。人間の手の形にはこだわっていません。学会では人間の手の形を作りたいがる人も多いのですが、産業への応用を考えると、もっとその作業に向いた形がある場合も多いのです」。

川村教授は現在、立命館大学内外の15の研究室と共同研究を進めている。川村教授をプロジェクト全体の代表者として、川村研究室がロボットを制御するアルゴリズムや、空気圧で動かせる指のような形のエンドエフェクタの運動の解析を担当しており、他の研究室も新規素材など幾つかの主要な技術開発を担っている。

「まず初めに、われわれは産業界のニーズを理解しなければなりませんでした」と川村教授は振り返る。「お互いの技術や専門性を持ち寄って一緒に研究を進めるために、15の研究室がそれぞれどんなことが得意なのかを理解し合う必要もあ



りました。大学だけでなく、多くの企業にも協力をお願いしました」。2018年、こうした産学連携活動の一環として、川村研究室の卒業生、西田亮介さんが研究室の技術を基盤に「株式会社チトセロボティクス」を設立し、川村教授も取締役のひとりとなった。チトセロボティクスは、ロボットシステムの開発・実装と次世代ロボットの開発に積極的に取り組んでおり、これまでに自動食器洗いロボットの開発と商業化に成功した。現在は、ロボットによる食器洗い作業の評価・検証を行っているところだという。

川村教授は、これらの研究開発が実用化を目的としたものであると強調している。使用開始後の追加購入やメンテナンスの手間を減らすため、ロボットは

最小実現のデザインで、部品や装置は増やし過ぎないように気を配っているという。「エンドエフェクタにはたくさんのセンサーを付けたいですが、不必要なものまで付けるつもりはありません。産業用途で本当に必要なセンサーはどれなのかを理解するための研究を続けていかなければなりません」。

[RADIANT英語版「RADIANT - Ritsumeikan University Research Report(2019-2020)」, pp14-19]より翻訳、一部転載。

RADIANT（ラディアント）は、立命館大学の多様な研究活動を紹介する研究活動報として2015年11月に創刊号「アジア」を発行し、今年で6年目を迎えます。RADIANTは、「光を放つ、光り輝く」という意味を持つ形容詞です。今後、立命館大学の研究成果が光輝く未来を生み出す一歩に、また、これからの世界を照らす一助になるという意味が込められています。今後も一つのテーマを切り口に、立命館大学で展開されている研究を幅広く紹介していく予定です。



かわむら さだ お
川村 貞夫 教授
立命館大学理工学部ロボティクス学科
運動知能研究室

研究分野：水中用ロボットの開発、
柔らかなロボットの設計理論と開発、
次世代産業用ロボットの開発
キーワード：インテリジェントメカニクス、
ロボットハンド



株式会社チトセロボティクス 代表取締役社長
にしだ りょうすけ
西田 亮介さん（'13院理工）

理工学研究科（博士前期）修了後、株式会社リクルートホールディングスへ入社。その後、ロボット分野での起業を目指し、理工学研究科（博士後期）へ進学。2018年に川村研究室内にチトセロボティクスを創業。同社では「ロボット技術によって社会問題を解決する」をミッションに、ロボット技術の開発に取り組む。

新型コロナウイルス禍に対する 学びの緊急支援について

学校法人立命館は学園全体として、5月7日からWebでのオンライン授業を実施することを決定しました。インターネットを介した形式であっても、授業の質を維持し、学生・生徒・児童の皆さんがそれぞれの学びの到達目標を達成できるよう、全力を尽くしていきます。

Web授業の実施にあたり、学園全体として、総額25億円の緊急支援策を取りまとめました。ここでは3つの軸、すなわち①Web授業の受講のために必要な環境の整備の支援、②家計急変等経済支援策、③学習・生活・諸活動支援策、による支援を考えています。今後も、状況の変化に応じて、必要な施策を検討し実施していきます。

対 象

学校法人立命館が設置する大学・学校で学ぶ学生・生徒・児童全員（2019年5月1日現在：48,580名）

- 立命館大学
- 立命館アジア太平洋大学
- 立命館中学校・高等学校
- 立命館宇治中学校・高等学校
- 立命館慶祥中学校・高等学校
- 立命館守山中学校・高等学校
- 立命館小学校

総 額

25億円

支 援 概 要

- Web授業のための受講環境整備支援策：16億円程度
 - ・本学園で学ぶ全ての学生・生徒・児童の全員に対して、一律3万円を支給します。
 - ・緊急的にWebを活用した授業実施となることに伴う学生・生徒・児童の各家庭における学習・通信環境整備への負担軽減のための支援策です。
 - ・必要な方に対してPC、ルーター等を無償で貸し出します。なお、数には限りがあります。
- 家計急変等経済支援策：5億円程度
 - ・アルバイト就労ができなくなる、家計急変により学生生活が困難となる学生に対して、最大9万円(月額3万円×3カ月)を支給します。
 - ※上記(1)の支援とあわせた場合、対象者には最大12万円の支給となります。
 - ・公的支援に加えて実施する、家計急変等に対応する経済支援策です。
 - ・既存の家計急変に対応する制度の対象拡大を進めます。
- オンラインを活用した学習・生活・諸活動支援策：4億円程度
 - ・外出自粛の大きな制約下の状況においても、学生・生徒・児童の学習・生活・諸活動を継続するための支援策です。
 - ・学生・生徒・児童の学習・生活面を含めたオンラインサポート体制を整備します。
 - ・オンラインを活用した多様な学び(就職活動支援、資格や語学講座受講支援などを含む)のプログラム提供やコミュニティ支援を進めます。

実 施 時 期 ・ 実 施 方 法

本学園において速やかに実施体制を整えた上で、今回の支援対象となる学生・生徒・児童全員に対して周知いたします。

新型コロナウイルス禍に伴う学生に対する緊急支援策へのご寄付のお願い

校友の皆さまへ

このたびの新型コロナウイルス感染症の拡大によって影響を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

母校・立命館大学は、2019年度卒業式・大学院学位授与式および2020年度入学式が中止となりました。また、5月7日からwebでのオンライン授業を再開しましたが、通常の学生生活を送ることができない状況です。

立命館大学校友会では、例年2月に開催している「全国都道府県校友会代表者会議」をはじめとした各種会議・イベント等の実施を中止・延期としています。また、都道府県校友会、海外校友会、学部・学系校友会、各グループ校友会でも、誠に残念ですが、多くの総会・行事等の開催が中止・延期を余儀なくされています。しかしながら、何よりも今は感染拡大防止に努める時期と考えていますので、校友の皆さまの温かいご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

さまざまな自粛のために、活動が制限されていますが、立命館大学校友会では、この危機を未来志向の校友会活動に飛躍させるきっかけにしていきたいと考えています。その試みの一つとして、4月の常任幹事会をはじめ、各種委員会での会議を初めてオンラインで開催しました。それぞれ遠く離れた場所にながら、顔を合わせて議論をすることができ、新たな可能性も出てきたように思います。校友会活動ビジョン「未来を生みだす、立命のきずな。応援しよう、個のかがやきを。」で掲げているとおり、今こそ立命館のきずなを大切に、応援し合い、この状況を乗り越えていきましょう。

そして、このたび学校法人立命館では新型コロナウイルス禍に対して、25億円もの学びの緊急支援を行うことを決めました。校友会の設立当初には母校の大学昇格を応援する声が寄せられたように、これを受けて、多くの校友の皆さまから、後輩の学生たちへ支援の申し出が寄せられました。立命館大学校友会としても、学生の学びが止まることのないよう応援するため、校友による寄付募集を行うこととしました。母校の後輩たちへ、温かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、校友の皆さまにおかれましては、健康面・安全面を第一とお考えいただき、くれぐれも自衛と体調管理にお努めくださいますようお願い申し上げます。

一日も早くこの事態が収束し、また皆さまと笑顔でお会いできることを、心より願っています。

立命館大学校友会 会長 村上健治

新型コロナウイルス禍に伴う学生に対する緊急支援策への寄付募集

目 標 額 2500万円

金 額 任意
 ＊本寄付は、学校法人立命館に対する寄付金であり、税制上の優遇措置を受けることができます。
 ＊本寄付募集にご支援いただいた皆さまのご芳名は、WEB芳名録に掲載いたします（金額は掲載いたしません）。

使 途 学校法人立命館の学びの緊急支援策
 (なかでも学生への経済支援)
 ＊万が一、執行残が生じた場合には、緊急時の学生への奨学金として活用します。

申込期間 2020年7月31日（金）まで

申込方法

- インターネット（クレジットカード）による申込
 - ①立命館大学ホームページ「立命館にご支援をお考えのみなさまへ」より、お申し込みください。
 - ②「寄付をする」「Webで申し込む」より、ご入力ください。
 - ③支援先：「立命館大学」、寄付目的：「プロジェクトを支援する」、支援プロジェクト：「緊急学生支援金」をご選択ください。

＊下記URLおよび二次元コードから、支援先などが選択された状態の申込画面へアクセスしていただくことが可能です。

<https://fundexapp.jp/ritsumeikan/landing/covid19.htm>
- 振込による申込

今号同封の振込用紙にてお申し込みください。





未来の **Beyond Borders** 応援サイト

新入生に向けて、立命館大学での学生生活を少しでもイメージしてもらえたらと、立命館大学は「STORY Beyond Borders 一挑戦者の物語」を企画しました。この制作には、「学生たちにメッセージを届けたい」と、校友がご協力くださいました。

何事も行動にうつせないもどかしい日々ですが、この状況が収束した先にある“大学生活”に役立つ、先輩たちのストーリーを紹介しています。

STORY Beyond Borders

一挑戦者の物語

随時更新中！



各メッセージは
こちらから視聴できます

STORY #01

アメリカ留学を決意
TOEIC®380点
からの出発

林俊之介さん
(16スポ健)



STORY #02

法学部で、邦楽部
尺八との出会いが
人生を変えた

大萩康喜さん
(10法)



STORY #03

メイド・イン・
ベトナムが、
世界を変える。

タ・ソン・トゥンさん
(11情理)



STORY #04

夢を叶えて、
アナウンサーに

稲葉千秋さん
(15文)



STORY #05

『箸』一筋

山崎彰悟さん
(13法)



STORY #06

ラオスの
子どもたちの笑顔が、
夢を明確にしてくれた

今日和さん
(20国関)



ビヨンド・コロナ Beyond COVID-19

Supported by RIMIX

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、休校・外出自粛となっている情勢を受けて、オンラインコミュニティ「Beyond COVID-19」(ビヨンド・コロナ)を立ち上げました。一緒に学ぶ講座やプロジェクトを立命館の教職員・学生・生徒から広く募集し、その講座やプロジェクトへ自由に参加したり、それらの立ち上げやサポートを担ったりすることができます。講座やプロジェクトは、既に大学から提供されているオンライン講座などのほか、学生などが立ち上げたものを本特設サイトに掲載します。



<https://r-rimix.com/covid19/>



APU Hands

立命館アジア太平洋大学 (APU) の校友と教職員の有志が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で日々の生活に困っているAPU学生への支援活動のため、「APU Hands」を立ち上げました。広く資金を募って食料を調達し、希望する学生に米、パスタ、小麦粉などの物資を届けています。この取り組みに、大分県校友会、香川県校友会をはじめとする立命館大学の校友会も賛同し、物資の支援を行いました。また、大分県校友会は現地に赴き、物資配布にも協力しました。



5月17日物資配布の様子

卒業式特別サイト Spring 2020

立命館大学は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、

2020年3月の卒業式・大学院学位授与式をやむなく中止することになりました。

しかし、卒業式は「越えてきた壁を振り返り、人生の区切りとして記憶に残る大切な一日」です。そこで、3月20日に卒業生・修了生約8,000名に向けて、この大切な一日へ込めたさまざまな想いを、限られた時間の中で精いっぱいつくったささやかな贈り物として、特別サイトを通じてお届けしました。



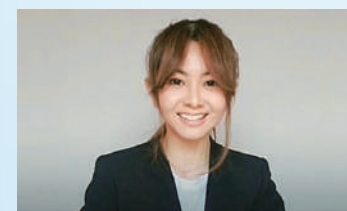
学長メッセージ



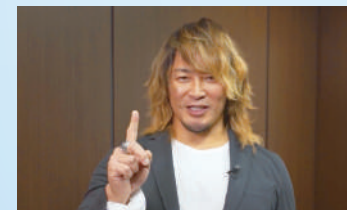
校友からのメッセージ



サバナ 八木 真澄さん('97産社)
高橋 茂雄さん('98産社)



倉木 麻衣さん('05産社)



棚橋 弘至さん('99法)

想いのキャンパスムービー



学部長／研究科長からのメッセージ



キャンパスで支えてくださった方々からのメッセージ



卒業式
特別サイトは
こちらから
視聴できます



＼ 校友会 第2世紀のはじまり / ＼ 未来志向の新しい校友大会へ /

オール立命館 校友大会2020

Good Way, Good Day —どこからでも、つながる、ひろがる—

〈日程〉2020年10月18日(日)

オンライン
開催

校友会史上初、オンラインでの校友大会開催を予定します！

- 新型コロナウイルス感染症による影響が収束し安全に開催できる場合のみ、大阪いばらきキャンパスで一部企画を開催します
- 今年度は参加者が一堂に会する懇親パーティーは予定されておりません



大会
実行委員会を
オンライン
開催

- 新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、オンライン会議で未来志向の新しい校友大会の実現に向けて議論を進めています。
- 校友大会2020では、校友会第2世紀にふさわしい魅力ある企画を実現します。ご期待ください！

大会に関わる情報については、随時、校友会ホームページで更新予定です

<https://alumni.ritsumeiji.jp/>



校友会設立 101 年目のスタート 校友会活動ビジョン

立命館大学校友会は、2018年12月に「校友会活動ビジョン」を策定しました。校友会活動ビジョンの策定はこれからの取り組み、行動の第一歩です。

2019年度には、ビジョンにもとづいた事業計画を検討し、具体化した取り組みを始めました。2020年度は、校友会設立 101 年目を迎え、新たな 100 年のスタートを切りました。校友一人一人が校友会活動ビジョンを理解し、具体的な行動につなげ、校友会とともに未来を生みだしていきましょう。

校友会活動ビジョン

ビジョン

未来を生みだす、立命のきずな。
応援しよう、個のかがやきを。

行動指針

未来を信じ挑戦し、自らのボーダーを超える。

多様性を認め、楽しく相互に成長できるつながりをつくる。

循環型支援の立命文化を創る。

グローバルシチズンとして、広く社会に貢献する。

立命人としての誇りを持ち、大学の価値向上に寄与する。

策定理由

立命館大学校友会は、2019 年に設立 100 周年を迎えるにあたり、会則の目的を具現化した「校友会活動ビジョン」を策定しました。
校友会活動ビジョンは、校友会の目指すビジョンと校友一人一人の行動指針で構成しました。
多くの校友が幅広い意見を出し合い、「立命館らしい言葉を入れる」、
「校友が受けとめやすい言葉・順番にする」、
「校友会や校友への期待を込める」という 3 つの視点でまとめました。
私たちは、この校友会活動ビジョンにもとづき、校友一人一人の行動により、
校友会の未来を生みだしていきます。

2018 年 12 月 19 日 立命館大学校友会

R Alumni





校友会未来人財育成基金の 歩みと広がる支援の輪

「立命館の未来は私が創る」。そんな校友の想いを形にするべく、母校・後輩支援を目的とした「校友会未来人財育成基金」が2012年に創設されました。当基金は「学生に直接的に役立てられるもの」「学生の成長過程において必要不可欠なもの」「学生と校友がつながるもの」のいずれかを満たすものに活用することを方針とし、校友会が募集推進活動に取り組んでいます。

校友会未来人財育成基金の活用プラン

校友会未来人財育成基金の具体的な活用プランは①海外留学支援②成長支援③課外活動支援④研究支援⑤施設整備支援の5つです。このうち、①海外留学支援と②成長支援を体現する2種類の「+R校友会未来人財育成奨学金」が2017年に誕生。毎年100名を超える学生が校友会の支援のもと、留学や社会貢献活動を通じて成長を遂げています。



2019年度の奨学金証書授与式

●校友会未来人財育成基金の活用プランの執行状況

年度	制度	金額	受給学生数 (のべ)
2015	+R個人奨励奨学金 *奨学金への半額支援	10,000,000円	63名
2016	+R個人奨励奨学金 *奨学金への半額支援	5,600,000円	59名
2017	+R校友会未来人財育成奨学金 (海外留学支援)	3,000,000円	60名
	+R校友会未来人財育成奨学金 (成長支援)	7,100,000円	50名
2018	+R校友会未来人財育成奨学金 (海外留学支援)	2,750,000円	55名
	+R校友会未来人財育成奨学金 (成長支援)	7,900,000円	58名
2019	+R校友会未来人財育成奨学金 (海外留学支援)	2,950,000円	59名
	+R校友会未来人財育成奨学金 (成長支援)	7,400,000円	55名
合計		46,700,000円	459名

※2015-2016年度は成長支援として大学の+R個人奨励奨学金へ支援

募集推進の取り組み

校友会が目指しているのは校友一人一人が主役になれる息の長い支援です。2019年度は1.継続寄付者の増加、2.特別募集の推進、3.活用事例の広報の3つを柱に募集活動を推進しました。具体的には地域ブロック単位での呼びかけをはじめ、100周年記念オール立命館校友大会の開催を記念した特別募集や、都道府県校友会行事への学生派遣等に取り組んだ結果、初寄付者1,000名、継続寄付者300名、寄付実績5000万円の目標をいずれも達成しました。寄付実績の累計も2億5000万円を超えました。



都道府県校友会総会での学生の成果報告

校友会未来人財育成基金の
実績 (2020年3月31日時点)

4,663の個人・団体・法人から
251,960,445円

お問い合わせ先 (受付時間 土日祝を除く 9:30~17:00)

校友会未来人財育成基金に関しては



立命館大学校友会事務局
075-813-8216

寄付の受け入れ、税制上の優遇措置に関しては



学校法人立命館 総務部 寄付事務局
075-813-8110

※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、事務局に電話がつかない場合がございます。あらかじめご了承ください。



3.11 復興への願い

立命館大学校友会
東日本大震災復興支援事業 冊子

「ともに未来へ
絆をつなぐ」を発行!

このたび、立命館大学校友会 東日本大震災復興支援事業 冊子「ともに未来へ 絆をつなぐ」を発行しました。被災地のニーズに基づく組織的・継続的な復興支援事業の歩み、さらには震災の教訓や当時の想いを未来につなげようとする関係者からのメッセージなどを掲載しています。

先着 300 名へ
プレゼント!

お1人1冊に限り、無料でお送りします
(先着300名)。※配布数に達次第、
終了します

本誌が、校友をはじめ多くの方々に
とって震災の教訓となり、日頃から防
災意識を高める契機となることを願っ
ています。

申し込み方法

冊子「ともに未来へ 絆をつなぐ」をご希望の方は、
WEBフォームからお申し込みください。

[https://alumni.ritsumei.jp/
kouyuukai_news/fukko/](https://alumni.ritsumei.jp/kouyuukai_news/fukko/)



また、お電話でも受け付けています。以下の項目をお知らせください。(※必須)

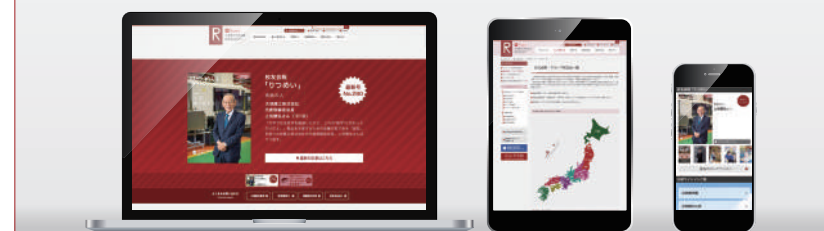
●氏名(フリガナ)* ●生年月日* ●住所(郵便番号含む)*
●電話番号* ●会員番号 ●卒業年 ●卒業学部

お申し込み先 075-813-8506 (冊子申込受付専用ダイヤル)

※お申し込み期限: 2020年9月末(ただし、なくなり次第終了)
お申し込みからお届けまで1~2カ月お待ちください。

※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、事務局に電話がつかない場合がございます。
あらかじめご了承ください。

＼ 新たに加わったTwitterを含め、さまざまな情報を発信します /



立命館大学校友会 WEB サイト

- 校友会ニュース
- イベント・総会スケジュール
- ご連絡先変更・証明書申込
- 都道府県・グループ校友会一覧
など案内しています



会報のバックナンバーもご覧いただけます



Facebookでも情報発信しています!

立命館大学校友会
公式Twitter開設しました



- 立命館大学や学生の情報
 - 活躍する校友紹介
 - 校友会イベント案内 など
- ぜひフォローをお願いします!



@Ritsumei_Alumni

海を越え、広がる校友会ネットワーク

— 世界の34の国・地域でつながる立命館 —

立命館大学校友会は国内にとどまらず、海外のネットワークも広げています。

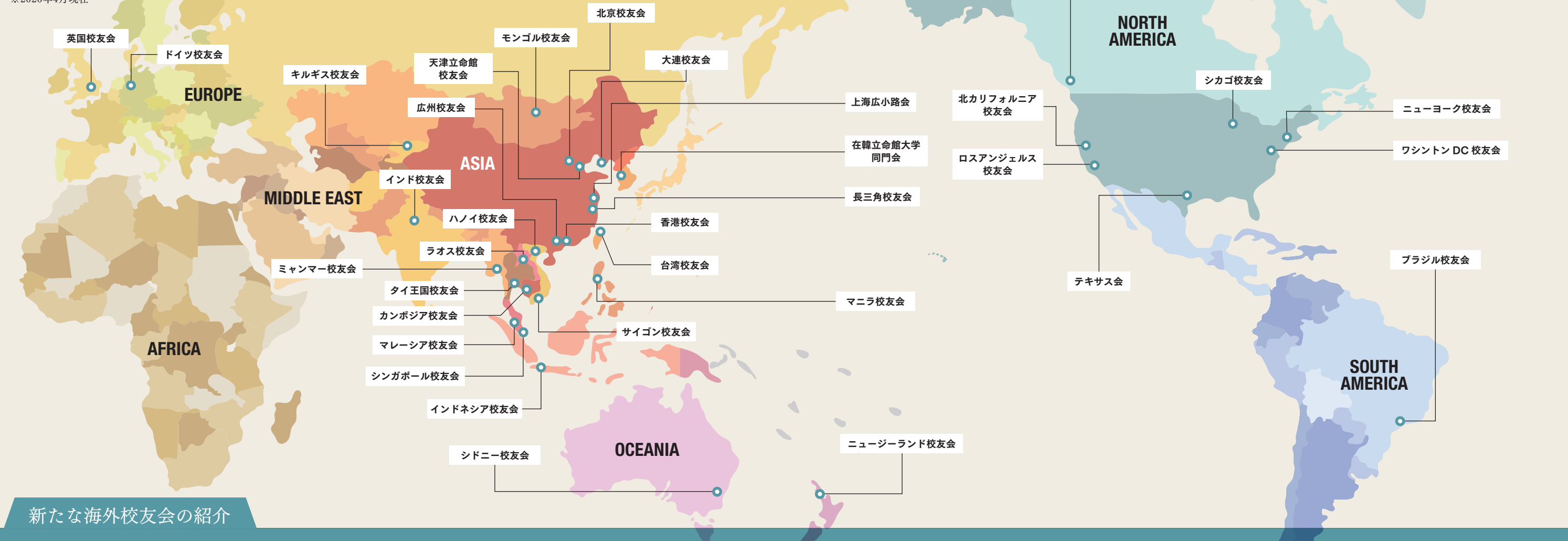
34カ所*に海外校友会の拠点があり、日本人だけでなく、

元留学生をはじめ、立命館アジア太平洋大学（APU）や附属校の校友、

現役学生も含め、多様な活動を通じて交流を深めています。

今回は新設された校友会を中心に世界に広がる立命館校友会ネットワークを紹介します。

※2020年4月現在



新たな海外校友会の紹介

カンボジア校友会（2018年設立）

大学院で学んだ元留学生を中心に、2018年4月に発足しました。中央官庁やNGOで働きながら、同国の社会的・経済的発展の基盤整備の分野で活躍しています。定期的に開催する校友会は貴重な情報交換の場として、これからのカンボジアの発展を支えています。



ラオス校友会（2019年設立）

大学院で学んだ元留学生を中心に、2019年2月に発足しました。国家公務員や国立大学教員として活躍するメンバーもいます。立命館の校友会のネットワークを活用し、日本との友好関係をますます発展させていきます。



ニュージーランド校友会（2019年設立）

ニュージーランドの北島・オークランド在住の日本人若手校友を中心に、2019年2月に発足しました。現在、新規会員を増やすためさまざまなチャンネルで声かけをしています。懇親だけではなく、現地で学ぶ日本人留学生の支援、他大校友会との交流にも力を入れていきます。



キルギス校友会（2019年設立）

大学院で学んだ元留学生を中心に、中央アジア最初の校友会として、2019年4月に発足しました。国家公務員として中央官庁で活躍するメンバーも多く、校友のネットワークで情報交換を緊密にして、今後の日本との友好関係発展に貢献していきます。



ワシントンDC校友会（2020年設立）

「立命館大学ワシントンDC事務所」の開設を契機に、ワシントンDC・バージニア州およびメリーランド州に居住する立命館出身者の集まりとして、2020年1月に発足。日本人校友だけでなく、アメリカン大学との共同学位プログラムや、交換留学で立命館に学んだ現地の方も幅広く参加します。



Information

海外の各校友会の活動は、ホームページやFacebook等で情報発信されています。立命館大学校友会のホームページにリンクが貼られていますので、ぜひ、ご覧ください！



オリンピック・ パラリンピックを目指す 学生・校友を応援します！

立命館大学校友会は、2018年に策定された“校友会活動ビジョン”に基づき、
自らのボーダーを超え、チャレンジする学生・校友を応援すること、
また、母校の価値向上に寄与することを目的として活動しています。
今後開催予定のオリンピック・パラリンピックへの出場やメダル獲得を目指し、
学生・校友のスポーツ選手の皆さんが日々、切磋琢磨しています。

そんな選手たちを応援したいという思いから、

2019年にオリンピック・パラリンピック出場を目指す学生・校友への激励金を新設しました。

制度概要

名 称

オリンピック・パラリンピック出場を目指す
学生・校友への立命館大学校友会激励金

対 象

立命館大学の学生・校友の選手

支給額

1人あたり20万円



いとう さつき 選手 (校友 '16スポ健)
スキー・フリースタイル (女子モーグル)



ふじき ごうしん
藤木 豪心 選手 (学生 政策5)
スキー・フリースタイル (男子モーグル)



先シーズンはワールドカップやアメリカでの国際試合
で、可能性と反省点のどちらも感じることができました。
2年後のオリンピックに向けて、何が必要か、何をする
のかを常に問い続け、取り組んでいきたいと思います。
校友会をはじめ、多くの方の支えがあり競技を続けら
れています。感謝を忘れず、応援を力にしていきます。

私はモーグル種目でオリンピックに出場し、メダルを
獲得することが目標です。昨シーズンはワールドカップ
参戦中に膝のけがをし、現在は術後のリハビリとトレー
ニングの毎日です。来シーズンから競技復帰できるよう
しっかりと取り組み、12月から始まるオリンピック選考
で結果を残したいと思います。

校 友 会 ネット ワ ー ク

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、以下のイベントが開催中止・延期となっております。

※校友会事務局にお寄せいただいた情報にもとづき、掲載しています (5月27日時点)。

日程	校友会・グループ
2/29 (土)	2019年度上海広小路会 (上海校友会) 総会【中止】
3/1 (日)	機友会大阪支部第3回総会【総会のみ開催・懇親会は中止】
3/6 (金)	立命館法曹会総会・懇親会【中止】
3/12 (木)	第65回 Rits 不動産ネットワーク例会・懇親会【中止】
3/13 (金)	羽曳野市役所立命会【中止】
3/14 (土)	機友会東海支部第6回総会【中止】
3/14 (土)	令和2年会計学研究会OB会【中止】
3/14 (土)	2019年度第3回立命OB生き方研究会【中止】
3/29 (日)	政策科学部開学25周年・ 佐藤学部長御退職記念パーティ【延期】
3/29 (日)	学思寮寮友会第7回総会【中止】
4/16 (木)	ロータリー立命会第78回例会【中止】
4/18 (土)	愛知県校友会東三河会総会【中止】
4/18 (土)	立命寄席【中止】
4/25 (土)	佐世保比叡会総会【中止】
5/9 (土)	2020年度九州・沖縄ブロック会議【中止】
5/15 (金)	南都銀行立命会【延期】
5/17 (日)	奈良県北部校友会総会【延期】
5/23 (土)	立命館スポーツフェロー総会【延期⇒11/7 (土)】
6/5 (金)	京都建設会第23回総会【中止】
6/6 (土)	ウリ同窓会総会【中止】
6月上旬	兵庫県校友会西宮支部総会【中止】
6/13 (土)	東北道校友会総会【中止】
6/20 (土)	山梨県校友会総会【中止】
6/20 (土)	三重県校友会総会【延期⇒10/3 (土)】
6月中旬	東広島地区校友会総会【中止】
6月中旬	福知山校友会総会【中止】

日程	校友会・グループ
6/27 (土)	山形県校友会総会【延期】
6/27 (土)	滋賀県校友会総会【中止】
6/28 (日)	和歌山県校友会総会【延期】
6/28 (日)	経営学部校友会総会・講演会【延期⇒9/12 (土)】
7/4 (土)	岩手県校友会総会【延期⇒8/29 (土)】
7/4 (土)	山口周南地区校友会【中止】
7/4 (土)	立命電友会総会【延期】
7/5 (日)	法学部同窓会創立20周年記念総会【中止】
7/11 (土)	群馬県校友会総会【延期】
7/18 (土)	宮城県校友会総会【延期】※宮城県校友会会員のみで実施予定
7/18 (土)	神奈川県校友会総会【中止】
7/18 (土)	岐阜県校友会総会【中止】
7/18 (土)	奈良県校友会総会【延期】
7/18 (土)	徳島県校友会総会【延期】
7/18 (土)	落語研究会OB会創立55周年記念落語会【延期】
7/25 (土)	秋田県校友会総会【中止】
7/25 (土)	香川県校友会総会【総会は規模縮小で実施検討中・懇親会は中止】
7/25 (土)	高知県校友会総会【中止】
8月上旬	兵庫県校友会新人歓迎会&異業種交流会【中止】
8/22 (土)	愛媛県校友会総会【中止】
8/23 (日)	静岡県校友会総会【中止】
8/30 (日)	岡山県校友会総会【中止】
9/2 (水)	広島県校友会総会【中止】
9/5 (土)	島根県校友会総会【中止】
9/5 (土)	熊本県校友会総会【中止】
9/12 (土)	青森県校友会総会【中止】
11/15 (日)	兵庫県校友会総会【延期】

今後の行事予定

2020年8月～10月下旬に
予定されている総会等です (判明分)

*詳しくは校友会ホームページをご覧ください
<https://alumni.ritsumeijp>

校友会・グループ	日程	会場	問い合わせ先
岩手県校友会総会	8/29 (土)	総 会：IGRいわて銀河鉄道(株)本社会議室 懇親会：びすとろ銀河	酒井 博忠 019-654-3893
福島県校友会総会	8/29 (土)	福島市内を予定	馬場 幸蔵 024-922-4964
大阪校友会総会	9/5 (土)	オンライン開催	立命館大阪梅田キャンパス osaka-bg@st.ritsumeijp
新潟県校友会総会	9/12 (土)	アートホテル新潟駅前	渡邊 剛 090-7949-6646
経営学部校友会総会・講演会	9/12 (土)	立命館大学大阪いばらきキャンパス	経営学部校友会事務局 072-665-2090
茨城県校友会総会	9/27 (日)	水戸三の丸ホテル	木村 幸夫 029-252-8401
千葉県校友会総会	10/3 (土)	船橋グランドホテル	藪内 敏孝 090-2273-0871
三重県校友会総会	10/3 (土)	プラザ洞津	田嶋 等 059-255-2203
宮崎県校友会総会	10/10 (土)	ホテルメリージュ	南 英輝 0985-44-1975
オール立命館校友大会2020	10/18 (日)	オンライン開催	校友会事務局 075-813-8216
長野県校友会総会	10/24 (土)	ホテルモンターニュ松本	降幡 信秀 0263-25-0279
山口県校友会総会	10/24 (土)	湯田温泉ユウベルホテル松政	中村 史朗 090-7971-4141

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、今後、中止・延期となる可能性がございます。
各行事が中止・延期となる場合は、順次、校友会ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。



カリフォルニア大学バークレー校と 研究協力協定を締結

2月25日、立命館大学はカリフォルニア大学バークレー校（以下、UCバークレー）と研究協力協定を締結しました。立命館大学アート・リサーチセンター（以下、ARC）では文学部・赤間亮教授の研究チームが、UCバークレーでデジタル・アーカイビングを中心とした研究協力を進めてきました。本協定は、この研究協力を恒常的な研究連携として展開することを目的としています。ARCは文部科学省の「国際共同利用・共同研究拠点」に認定されており、協定締結によって国際的な研究活動のさらなる展開が見込まれます。



立命館大学ワシントンDC事務所を開設

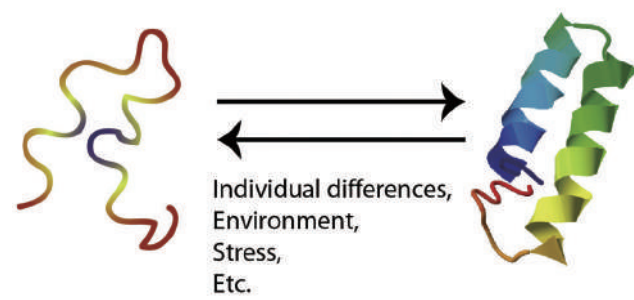
3月2日、カナダ、英国、インド、中国、ベトナムに続く海外事務所「立命館大学ワシントンDC事務所」を開設しました。今後は、米国の優秀な学生や研究者に本学の教育・研究の情報を発信する他、米国の大学・国際機関・研究機関・シンクタンクとの研究連携を推進する拠点として機能します。また協定校の一つであるアメリカン大学で学ぶ本学学生を支援するとともに、同大学との教育・研究交流を深化させることも目指します。



立命館大学ワシントンDC事務所

新型コロナウイルスの進化に関与する 可能性のあるタンパク質を発見

生命科学部の伊藤将弘教授らの研究グループは、生命科学ビッグデータにAIを用いてデータサイエンス解析を行い、新型コロナウイルス・2019-nCoV(COVID-19)の進化に非構造タンパク質NS7bとNS8が関与している可能性が高いことを発見しました。この研究成果は、3月3日に『Infection, Genetics and Evolution 誌（オンライン版）』に掲載されました。今後、新型コロナウイルス感染症の治療に向けた研究開発に期待が寄せられます。



2019-nCoV における NS7b タンパク質の立体構造モデル

野路町の地域コミュニティづくりに 「のじのじカフェきらく」オープン

理工学部の専門科目「まちづくり演習」で提案された野路町（滋賀県草津市）活性化プロジェクトに関連し、地域の方々が集う交流スペース「のじのじカフェきらく」が2月にオープンしました。2018年度「まちづくり演習」で、野路町の活性化をテーマに学生が地域住民にヒアリング調査を実施。町内の空きスペースの活用、高齢者の居場所づくりを目的にカフェが実現しました。現在、都市計画研究室の学生と地域の方が協力して運営しています。



のじのじカフェきらく

学校法人立命館と京福電気鉄道株式会社が 連携・協力協定を締結

3月13日、学校法人立命館と京福電気鉄道株式会社は、地域社会の発展と人材育成への貢献を目指し、連携・協力協定を締結しました。これを機に、京福電気鉄道・嵐電北野線「等持院」が「等持院・立命館大学衣笠キャンパス前」に改称され、日本一長い駅名となりました。協定締結式で森島朋三理事長は「協定を推進力に、地域社会と一体となって地域の未来を創っていききたい」と語りました。今後は産学連携の効果を発揮し、地域社会の活性化と将来必要とされる人材の育成に邁進します。



森島朋三理事長（左）、大塚憲郎京福電気鉄道株式会社代表取締役社長（右）

生命科学研究科の松原翔吾さんが 「日本学術振興会 育志賞」受賞を報告

3月27日、朱雀キャンパスにおいて、松原翔吾さん（院生命博士2）が、森島朋三理事長、仲谷善雄学長に「日本学術振興会 育志賞」の受賞報告を行いました。同賞は、将来日本の学術研究の発展に寄与することが期待される大学院生の勉学・研究意欲を高め、若手研究者を養成することを目的として創設されました。2019年度は175名の候補者の中から松原さんを含む18名が選出されました。



左から、森島朋三理事長、松原翔吾さん、仲谷善雄学長

文学部の基本棟 「清心館」がリニューアル

1977年に建設された衣笠キャンパスの清心館が、全面改修を行い、歴史ある建物の外観はそのままに内部を一新しました。教室エリアにはシアター機能や稼働式ステージの配置、ICT教育機能を整備し、多彩な授業に対応できる機能的な教室を実現しました。さらにラーニング・コモンズエリアを新設し、学部・学域を超えた学び合いの場を創設しました。4月より8学域18専攻に生まれ変わった文学部。建物の改修によって学生の主体的な学びがいっそう深まることを期待しています。



リニューアルした清心館1階ロビー

SOFIX 技術で「土作り」にこだわり栽培した 京野菜をイオンモール京都五条で販売

生命科学部の久保幹教授らの研究グループが開発した「SOFIX」と呼ばれる土壌肥沃度指標技術に基づく土壌診断と施肥指導の下、「土作り」にこだわって栽培された京野菜が、4月10日からイオンモール京都五条で販売されました。「SOFIX」は土壌中の微生物量などを「見える化」し、データに基づく科学的な「土作り」を可能にした技術です。同店では久保教授らが「SOFIX」による指導を行う「京のこだわり旬野菜の会」に加盟する農家の野菜が販売されています。



校友も利用できるサービスがあります。 卒業後も大学を利用しよう！

校友サロンのご利用

立命館大学の各キャンパスに「校友サロン」を設けています。校友のお仲間同士やご家族で母校へお越しの際の待ち合わせなど、くつろぎの場としてぜひご利用ください。いずれのキャンパスも事前のお申し込みは不要です。お気軽にお越しください。※ただし、時間外の対応はいたしかねますのでご了承ください。詳細は校友会ホームページ「活用する」の「『校友サロン』のご利用」をご覧ください。

▶ <https://alumni.ritsumei.jp/use/use/>

校友サロン

- 衣笠キャンパス 国際平和ミュージアムロビー（1階・2階）
- びわこ・くさつキャンパス（BKC）コアステーション3階ラウンジ
- 大阪いばらきキャンパス（OIC）B棟1階ラウンジ
- 朱雀キャンパス 中川会館6階校友ロビー

図書館のご利用

衣笠の平井嘉一郎記念図書館、BKCのメディアセンター、メディアライブラリー、OICライブラリー、朱雀リサーチライブラリーをご利用いただけます。※ご利用には申請が必要です。

窓口

- ▶ <http://www.ritsumei.ac.jp/library/koyu/>
- 平井嘉一郎記念図書館（衣笠）TEL.075-465-8217
- メディアセンター（BKC）TEL.077-561-2634
- メディアライブラリー（BKC）TEL.077-561-3943
- OICライブラリー TEL.072-665-2520
- 朱雀リサーチライブラリー TEL.075-813-8257

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、キャンパス入構および図書館の利用が通常とは異なる場合がございます。下記のURLより情報をご確認ください。

▶ <http://www.ritsumei.ac.jp/news/detail/?id=1679>

各種証明書の申し込み

申し込み方法

各キャンパスの学びステーション、または独立研究科事務室に郵送でお申し込みいただくか、直接お越しください。詳細は校友会ホームページ「各種手続き」の「証明書申込案内」をご覧ください。

▶ <https://alumni.ritsumei.jp/procedure/info/>
ご不明な点がございましたら、下記窓口までお問い合わせください。

窓口

- 衣笠キャンパス
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
衣笠学びステーション 証明書発行係
TEL.075-465-7877
- びわこ・くさつキャンパス
〒525-8577 草津市野路東1-1-1
BKC学びステーション 証明書発行係
TEL.077-561-4972
- 大阪いばらきキャンパス
〒567-8570 茨木市岩倉町2-150
OIC学びステーション 証明書発行係
TEL.072-665-2050
- 朱雀キャンパス
〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1
朱雀独立研究科事務室
（法務研究科・公務研究科・教職研究科）
TEL.075-813-8270

大学発オウンドメディア『shiRUto』
立命館大学のさまざまな「知」を通して
社会に新しい価値を

shiRUto

知ると、ツナガル、ウゴキダス。

<https://shiruto.jp/>

shiRUtoは、教育・研究から得られる知の数々が
私たちや社会とどう関わっているのかを、
ビジネス、テクノロジー、グローバル、ライフ、スポーツ、カルチャーの
6つの視点で取り上げます。
世界を、日々の生活をよりよくする、明日のビジネスを考える、
新たなイノベーションを起こす、
そんなきっかけを生み出すメディアとなることを目指します。

| PICK UP | これまでの主な掲載記事



「血糖値は大丈夫」な人も要注意。
“血糖値スパイク”のリスクと対処法

「健康診断で血糖値はいつも問題ないから、自分に糖尿病の心配はない」——若い世代を中心に、そう考えるビジネスパーソンが大半だろう。事実、厚生労働省によれば20～30代の「糖尿病が強く疑われる者」の割合は男性で5%未満、女性では1%をすら下回る（治療経験のある人を含む）。

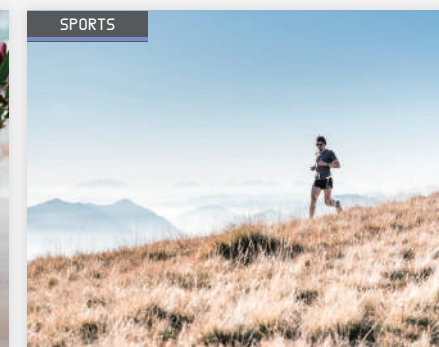
この記事のつづきはこちら▶



社内研修の最前線とは？
ビジネスパーソン自己研鑽に
「課題発見力」を

ある人事労務系シンクタンクの調査によれば、教育研修における民間企業の予算額は、2018年度まで3年連続で増加しているという。労務管理やコンプライアンスなど気づかうべき 이슈が増えていることも背景に、社内研修に対する需要は高まりを見せる。

この記事のつづきはこちら▶



将来は「マイ低酸素ルーム」が当たり前？
体脂肪減少からラグビーまで効果大、
低酸素トレーニングとは

通常よりも酸素の少ない環境で行う「低酸素トレーニング」は今、世界のアスリートから注目を集め、2019年のラグビー日本代表も合宿で取り入れたトレーニングだ。しかしアマチュアとなると、熱心なスポーツ愛好家でも自分には無関係と感じる人が多いかもしれない。

この記事のつづきはこちら▶



最新記事はサイトでチェック！

Q shiruto 立命館



更新情報をお知らせ！
メールマガジン登録はこちら



【お問い合わせ先】
立命館大学 広報課 ☎075-813-8146

ご連絡先の更新をお願いします

いつも、校友会報「りつめい」をご愛読いただきましてありがとうございます。ご登録いただいている情報に基づき、校友会報とともに各地の校友会の情報、イベント等のご案内を同封してお届けしています。お住まいやお勤め先などの連絡先に変更が生じましたら、下記から更新をお願いいたします。

ご連絡先変更フォームURL ▶ <https://alumni.ritsumei.jp/procedure/entry/>

R Alumni



就任(内定含む)			訃報
小松一彦氏（'79法） 山口県副知事	日下部和弘氏（'85法） 京都弁護士会会長		向井彰氏（'70産社） バンクーバー校友会会長
小林昌人氏（'79経済） 株式会社愛知銀行専務取締役	矢野浩史氏（'89法） 日本精化株式会社 代表取締役執行役員社長		
高橋正秀氏（'80法） 株式会社新潟日報社専務	渡辺展希氏（'98産社） オリックス株式会社執行役		
岡田憲和氏（'81経済） 京都市副市長（再任）	田部耕平氏（'00文） ローランド ディー・ジー・株式会社 代表取締役社長		
島崎輝久氏（'83法） 大津市教育委員会教育長	柳父豊氏（'13理工） リグナ株式会社取締役社長		
久野耕一郎氏（'83経済） 株式会社山口フィナンシャルグループ 取締役副社長			

- 校友会へご寄贈くださいました本の中から
一部をご紹介します。
- ◆佐藤泰男氏（'71法）著
『歴史に遊ぶー性格と人間関係の視点からー』
銀河書籍 649円＋税
 - 『『氏名性格把握』のすすめ』
銀河書籍 741円＋税
 - ◆盧桂順氏（'01文）著
『朝鮮女性史 歴史の同伴者である女性たち』
東京図書出版 1,800円＋税

校友会報「りつめい」読者アンケートにご協力をお願いします！

校友会報「りつめい」をご愛読いただきまして、ありがとうございます。校友会事務局では、より充実した会報を皆さまにお届けするため、読者アンケートを実施しています。いただいたご意見を企画に生かしていきたいと考えておりますので、皆さまのご協力をお願いいたします。ご協力いただいた方の中から抽選で、プレゼントをお贈りいたします。なお、当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

アンケート回答方法

- ・携帯電話、スマートフォンで簡単アクセス！
- または、
- ・校友会ホームページ トップのバナーをクリックしてアクセス！



2011年のスティーブン・ソダーバーグ監督「コンテイジョン」は、中国で発生した新型ウイルスによって、わずか19週の世界中で2,300万名もが犠牲になるという作品だ。映画の中のセリフが、今報道されているのを聞いているような錯覚を起こす。14世紀のペストは、当時のヨーロッパ人口の3分の1から半分近くも死に至らしめたといわれ、これを題材にボッカチオは、恐怖が蔓延するフィレンツェ市内から郊外の別荘に逃れた貴公子・淑女10名が迫り来る死の影を追い払おうと、10日間に一人10話ずつ100の物語を語る「デカメロン」を書いた。カミュの「ペスト」はアルジェリアのオラン市を舞台に、集団を不条理が襲うという有名な作品である。文学の中に先人は経験を昇華させ、教訓として残してきたが、今号が読まれる頃にはどうか騒ぎが収まっているようにと願わずにはいられない。

編集室から

今号は「起業」が統一テーマである。日本ではしばしば起業への意識が欧米諸国ほど高くないと指摘されるが、今号で紹介されているような校友のご活躍に触れると、これからの日本の未来はもっと豊かで明るいものになるだろうと期待が膨らむ。立命館では、企業と連携し、初等・中等教育段階からの社会起業家養成を支援する「立命館・社会起業家支援プラットフォームRIMIX」を始動させている。私も国際社会での活躍を目標にする学生を支援するプログラムに関わっているが、ここで学ぶ学生たちは、問題意識が高く、チャレンジ精神も旺盛だ。立命館の学生たちが、新しい感性と行動力で社会に付加価値を次々と創っていくような好循環が生まれることを願う。

新型コロナウイルスが猛威を振るっています。大学の授業は5月まで開講されず、WEB等で行われるしかないということのようですね。キャンパスも政府の緊急事態宣言の期間中は入構すらできないことになっていました。5月に予定されていた司法試験も開始以来初の延期になっています。ここ数年、関西私大の中では、傑出した合格者数を出していたのに勢いがそがれたようで残念です。司法試験受験生の皆さんには、モチベーションを維持されるようエールを送りたいです。ウイルスとの闘いはワクチンの開発がなされるまで、年をまたいで長くなりそうですが、校友の皆さんのご健康をお祈りします。

仕事がストップしてしまい、多くの時間をどのように過ごすのか。そこで、これまで長年「見て見ぬふり」をしてきた思い出の品を整理することにしました。いくつかの段ボールに放り込んでいた手紙、年賀状、写真、書類、ビデオテープなど。まずは必要なものと不要なものに分けて、不要品は燃えるゴミに。必要なものはスキャンしてデータ化していったのですが、ここで感心したのが写真のスキャン。一番古い写真は学生時代のもので、すでに三十数年たったものでも、スキャンの「退色復元」と「ホコリ除去」の機能のおかげで、驚くほど鮮明にデータ化することができました。この広報誌が皆さまの手元に届く頃には、新型コロナウイルスが終息していることを願っています。

防災食「さんまの缶詰」販売中！

「オール立命館校友大会2018 in 仙台」の開催に合わせて開発した、「KINOBUYA PROJECT」による京都の料亭仕込みの防災食「さんまの缶詰」。大好評につき再生産、再販売を開始しました！口に入れるとほっと心安らぐ、おいしく栄養たっぷりの缶詰（実山椒・梅）をぜひご賞味ください。

KINOBUYA PROJECT —
防災食の開発にあたり、立命館大学校友会のネットワークを生かし、京都の料亭「木乃婦」と宮城の水産加工品メーカー「木の屋石巻水産」、学校法人立命館、立命館大学校友会による共同開発プロジェクト「KINOBUYA PROJECT」を2018年に発足しました。

実山椒・梅 各400円(税込)



「KINOBUYA PROJECT さんまの缶詰」(実山椒・梅)は、株式会社木の屋石巻水産WEBサイト、またはお電話にてご注文可能です。

TEL ☎ 0120-05-1237
(受付時間 9:00～16:00 ※土日祝除く)

限定品につき、数に限りがございます。完売となった場合はご了承ください。収益の一部は、宮城県の「子どものたより場応援プロジェクト」に寄付いたします。

木の屋石巻水産
WEBサイト



学園INFORMATION

立命館大学国際平和ミュージアムのご案内

立命館大学国際平和ミュージアムは、平和創造の面において大学が果たすべき社会的責任を自覚し、平和創造の主体者を育むために設立されました。

常設展示は、テーマ1：一五年戦争、テーマ2：現代の戦争、テーマ3：平和をもとめて、の3つのテーマで構成され、テーマ1、テーマ2を展示している地階の展示室では、映像資料、戦時中の町屋の復元、シアターなども設置。戦争の実態を通して、平和な世界のために何をしなければならないのかを考えることができます。

また、テーマ3を展示している2階では、現代の世界にあるさまざまな問題や平和な世界をつくるための人々の活動について知ることができます。

国際平和メディア資料室には、平和関連の図書・雑誌資料・AV資料約49000点を所蔵しています。

開館時間	午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）
休館日	日曜日及び祝日の翌日 ※7月末まで臨時休館
観覧料	一般400円(350円)／中・高生300円(250円)／小学生200円(150円)（ ）は20名以上の団体料金／障害者手帳等をお持ちの方（介助者1名を含む）は無料

※校友の皆さまは右下の三角券を受付に提示、または校友申請手続きで無料となります。

立命館大学 国際平和ミュージアム
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 TEL.075-465-8151 FAX.075-465-7899
URL ▶ <https://www.ritsumeikan-wp-museum.jp/>



新型コロナウイルス
感染症拡大防止に伴う
開館に関する対応について

新型コロナウイルス
感染症拡大防止の観点から、
今後の展示・イベント企画を急ぎよ延期
もしくは中止させていただく可能性が
ございます。詳細は随時ホームページや
Twitterにてご確認ください。



交通ルート

- JR・近鉄 京都駅より
市バス50・快速立命館にて「立命館大学前」下車、徒歩5分
 - 阪急電車 西院駅より（急行停車）
市バス205にて「わら天神前」下車、徒歩10分
 - 京阪電車 三条駅より
市バス15・51・59にて「立命館大学前」下車、徒歩5分
- ※お車でのご来館はご遠慮ください。

立命館大学国際平和ミュージアム
常設展 特別展
校友招待券
(校友1名連入館無料)
校友会「りつめい」
No.281